

深谷市立深谷西小学校

ブロッコリーで弁当・スープ作り



第6学年

特色

- 地域の農家プロジェクトのみなさんのご支援のもと、ブロッコリーの苗を植え、水くれ、草むしり、手での害虫駆除、畝作りなど、毎日の観察を通して、収穫する体験をした。
- 採れたてのブロッコリーを、「自分でつくる弁当の日」のおかずとして入れ、学区域のイタリアンのシェフからフライパンで作るブロッコリースープの作り方を教えていただいた。
- 東日本大震災の被災地にも作った野菜を送らせていただいた。

児童の感想

- ぼくは、初めてブロッコリーを育てました。草むしり、幼虫卵の駆除や、台風の際に苗がすべて倒れてしまい、水がたまってしまった時のことを考えると、農家の人の大変さが良くわかりました。
- 採れたてのブロッコリーを家に持ち帰って食べたり、自分たちで作る弁当に入れたり、ブロッコリースープで味わったり、給食のサラダに入れて全校のみんなに食べてもらったりしたことが、とても嬉しかったです。

成果

- 時間をかけてブロッコリーの世話をしたり、調理実習を積み重ねたりしたことで、大変だけれども、やって良かったという成就感を味わわせ、児童の「やればできる。」という自信に繋がりました。
- ブロッコリー作りや弁当作りを通して、農家の人の大変さに気づき、命をいただくことや家族へのありがたさや感謝の心も持つことができました。